

--	--	--	--	--

NOMAフューチャーセンター® in KANSAI 〈4月 大阪開催〉

女性管理職・リーダー育成コース 開催のご案内

人事・育成担当者セミナー **A**

女性管理職・リーダー研修 **B & C**

多くの企業・団体において女性管理職・リーダーの育成・登用にに向けた取組みが本格化しようとしております。それは、女性社員がリーダーとして成長し活躍するチャンスが増えることでありますが、それに伴う不安やプレッシャーも大きくなると考えられます。

本セミナーの **A** では、そうした女性管理職・リーダーを支援するための人材マネジメントやキャリア支援策について学んでいただきます。また、**B** **C** では、女性管理者・リーダーが、これからマネジメントの仕事に携わるうえで役立つ知識や実践に即して学んでいただき、今後のステップアップへのアクションをサポートします。



A 「女性が活躍する会社」の人材マネジメント

～本気の女性育成・登用のために～

日 程：平成27年4月15日(水)午前の部

講 師：石原 直子 氏 (リクルートワークス研究所 主任研究員)

対 象：女性活躍推進担当者・人事担当者など
(＊女性の育成に携わる管理職女性リーダーのご参加もお勧めします)

B 女性管理職こそ職場のハラスメント対策のリーダーに!

～最新のマタハラ最高裁判決もふまえて～

日 程：平成27年4月15日(水)午後の部

講 師：大浦 綾子 氏 (野口&パートナーズ法律事務所 パートナー 弁護士)

対 象：女性管理職・リーダー
(＊女性活躍推進担当者・人事担当者のご参加もお勧めします)



C 女性管理職・リーダーに必須の「マネジメント」基本研修

～集合研修+SNSフォロー研修(女性限定)～

日 程：平成27年4月20日(月)午後～4月21日(火)

講 師：藤野 祐美 氏 (株式会社 Y's オーダー代表取締役 MBA)

対 象：女性管理職・リーダー・その候補者



☆研修後の3ヶ月、SNS上でチームを組み、
お互いの実践をリード&フォローしあいます。

※オンラインファシリテーターが活動をサポート
※活動のポイントをもとに修了書を発行します



A 「女性が活躍する会社」の人材マネジメント ～本気の女性育成・登用のために～

日時：平成27年4月15日（水）10:00～12:00
対象：女性活躍推進担当者・人事担当者など
（*女性の育成に携わる管理職・女性リーダーのご参加もお勧めします）

ねらい

これまでの女性活躍推進施策をふりかえり、「本気の女性育成・登用」をすすめるうえでの課題について具体的に解説します。事例や調査・研究等をまじえ、これまでの人材マネジメント施策の問題点や今後のあるべき姿について提案します。

内 容

1. 女性活躍推進の施策を点検する
 - ・「ロールモデルがない」は思考停止ワード
 - ・長い育休と時短は却って女性のキャリアを阻害する
 - ・メンタリングだけでは女性リーダー育成には不十分
 - ・この機会に労働時間を見直そう
2. 女性のキャリアを考える 10 のポイント
 - ・安易なスペシャリスト志向は成長を止める
3. 女性を確実に管理職・リーダーに育てるシナリオ
 - ・新人から幹部へのリーダーシップパイプライン

講 師

石原 直子 氏 （リクルートワークス研究所 主任研究員）

都市銀行、人事コンサルティングファームを経て 2001 年よりリクルートワークス研究所に参加。一貫して人材マネジメント領域の研究に従事し、近年はタレントマネジメントの視点から、次世代リーダー、女性リーダー等の研究を進めている。2013 年発表の「提言 女性リーダーをめぐる日本企業の 宿題」作成にあたってプロジェクトリーダーを務めた。2014 年度、独立行政法人経済産業研究所の「ダイバーシティと適材成長・企業業績研究プロジェクト」委員。共著に、『女性が活躍する会社』（日経文庫、2014 年）などがある。



B 女性管理職こそ職場のハラスメント対策のリーダーに！ ～最新のマタハラ最高裁判決もふまえて～

日時：平成27年4月15日（水）13:00～16:00
対象：女性管理職・リーダー
（*女性活躍推進担当者・人事担当者のご参加もお勧めします）

ねらい

ハラスメント問題では、女性は保護されるべき立場に置かれていると考えられてきましたが、女性管理職が増えれば、女性上司からハラスメントを受けたという被害相談も増加します。女性管理職としては、自らがハラスメント加害者となり得る立場にあることを認識した上で部下指導にあたらなければなりません、「職場全体からハラスメントを無くす」という大きな責任も負うことになります。

本講座では、女性管理職にハラスメント対策に取り組むリーダーとなり、実のある対策を実践していただくために、各種ハラスメント対策について基礎から解説し、近時最高裁判例が出た「マタニティ・ハラスメント」の問題についても解説し、対策を提案します。

内 容

1. はじめに
 - ・女性活躍により、ハラスメント対策は新たな局面に
 - ・女性管理職がハラスメント対策のリーダーに
2. セクシャル・ハラスメント対策について
 - ・セクシャル・ハラスメントの基礎知識
 - ・同性同士のセクハラの問題
 - ・早期解決のためにすべきこと
 - ・職場でセクハラを無くす取り組み
3. パワー・ハラスメント対策について
 - ・パワー・ハラスメントの基礎知識
 - ・注意・指導とパワハラの違い
4. マタニティ・ハラスメントについての考え方
 - ・最新の最高裁判決の解説
 - ・部下が妊娠・出産を迎える場合
 - ・自らが妊娠・出産を迎える場合

講 師

大浦 綾子 氏 （野口&パートナーズ法律事務所 パートナー 弁護士）

京都大学法学部卒。弁護士、ニューヨーク州弁護士。
平成 16 年より、法律事務所にて経営者側の立場で、解雇・パワハラ・残業代をめぐる裁判・労働審判等を数多く担当。平成 21 年からの 2 年間は米国留学と外資系企業における企業内弁護士（人事部担当）を経験。一貫して経営者の立場で労務関係の予防法務・紛争解決を担当。現在、野口&パートナーズ法律事務所 パートナー、野口&パートナーズ・コンサルティング株式会社 チーフコンサルタント。



◆参加料（1 名につき）：

A	参加料	消費税	合 計
会員	8,000 円	640 円	8,640 円
一般	10,000 円	800 円	10,800 円

B	参加料	消費税	合 計
会員	22,000 円	1,760 円	23,760 円
一般	25,000 円	2,000 円	27,000 円



女性管理職・リーダーに必須の 「マネジメント」基本研修

日時：平成27年4月20日(月) 13:00～17:00
4月21日(火) 9:30～17:00 (10.5H)
対象：女性限定(管理職・リーダー・その候補者)定員25名程度

ねらい

女性管理職やビジネスリーダーとして活躍するためには、マネジメントの基準・指針となる“原理原則”を身につけていくことが必須の要件となります。本来この点について男性との差はないはずですが、これまでの教育機会や仕事経験によって男女差が生じているケースも多いようです。

人材教育の世界では「経験に勝る教育はない」と考えるひともいますが、その経験を着実な成長につなげるためにも、現状のハンディキャップを埋めるという意味においても、研修による学びには積極的な意味合いがあります。

この研修では女性リーダー教育に豊富な経験をもつ講師が、グループワークもまじえながら、管理職・リーダーとしてステップアップするうえで必須の「マネジメント」について基礎からやさしく解説します。また、研修後はSNSを活用していただき、研修効果とネットワーキングの定着を支援します。

内 容

1. リーダーとマネジメント
 - ・リーダーにとってのマネジメントとは
 - ・リーダーとリーダーシップ、マネジメントの関係とは
2. 目指すべきリーダーの姿
 - ・自信が持てるリーダーであるために
 - ・リーダーシップセルフチェック
3. マネジメントの基準・指針Ⅰ **経営戦略**
 - ・自社の経営戦略を知らずしてリーダーにあらず
 - ・外部環境分析、内部環境分析のフレームワーク
 - ・事例研究（戦う経営戦略 vs 戦わない経営戦略）
 - ・経営戦略から自社のポジショニングをつかむには
4. マネジメントの基準・指針Ⅱ **マーケティング**
 - ・販売と営業のためだけではない！
企業と顧客をつなぐマーケティング
 - ・何をもって、どこで、誰と、どう戦うのか
～ビジネスのしくみを読みとくロジック
 - ・新たなマーケティングの潮流を知る
5. マネジメントの基準・指針Ⅲ **組織マネジメント**
 - ・組織のつくり方には原理原則がある
 - ・組織マネジメントと目標管理の関係
 - ・あらためて管理者・リーダーの役割を考える
6. マネジメントの基準・指針Ⅳ **人材マネジメント**
 - ・人材を登用し、育成する
 - ・人材のモチベーションマネジメント
 - ・人の評価はなぜ難しいのか
 - ・これからの人材マネジメント～
ダイバーシティマネジメント、異文化マネジメント
7. これからの女性リーダーとして
 - ・キャリアビジョンの描き方
 - ・ますます大事になるワークライフバランス
 - ・自信をもって踏み出そう
8. 今後のアクションに向けて
 - ・目標設定とネットワーキング
 - ・SNS活動に向けて（チームの役割とルールづくり）☆

講 師 藤野 祐美氏（株式会社Y'sオーダー代表取締役 MBA）



オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。

ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）、P&G人事部勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社2社を立ち上げ、取締役役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事したのち独立。

現在は人材開発・組織開発に関し、企業・各種団体へのコンサルタントとして活動展開中。産業カウンセラー、二級キャリアコンサルティング技能士、心理相談員、キャリアディベロップメントアドバイザー、メンタルヘルスマネジメントマスターコース合格、DiSC® 認定トレーナー。

著書：「上司は仕事を教えるな」「上司取扱説明書」「みんなの看護管理（共著）」「自分たちのMBA（共著）」など。



☆研修後の3ヶ月、SNS上でチームを組み、お互いの実践をリード&フォローしあいます。

※はじめの2ヵ月間はオンラインファシリテーターが活動をサポートします。

※SNSには、「habi+Do!」（第10回日本e-learning大賞で厚生労働大臣賞受賞）という目標達成支援ツールを利用します。SNS上での活動ポイントをもとに修了証も発行します。

※PC、スマホなどから利用できます。

◆参加料（1名につき）： ※研修後のSNS利用料金を含む

C	参加料	消費税	合 計
会員	48,000 円	3,840 円	51,840 円
一般	55,000 円	4,400 円	59,400 円

割 引

A または **B** にご参加された法人様については、
本講座 **C** の参加料を1名あたり 10,800 円割引いたします。
(**A**・**B**と**C**の参加者が異なっても構いません。)

NOMAフューチャーセンター®について

日本経営協会（NOMA）では、所属組織や立場が異なる多様な人達が集う「対話と交流の場づくり」を多数実施しております。

今後はさらにその取り組みをステップアップさせ、「未来の経営に向けた社会資産」を創出すべく、中長期的な経営や社会の課題をとりあげながら、「NOMAフューチャーセンター®」としての場づくり事業を推進してまいります。

「女性活躍推進」というテーマについても、今回のコースや今後の事業を通してネットワークや人的資産を拡充し、共創による新たな発想や知見の創出、積極的な情報発信に取り組みます。

入会のおすすめ

自社（団体）の経営効率化や人材育成を推進するために、本会の事業目的に賛同、活用しようとする法人・団体・個人であれば会員にすることができます。現在、全国の企業・自治体・学校・病院ほか各種団体・個人などが入会され、本会事業を積極的に活用されております。

※年会費（正会員一口）は、50,000円です。

※会員の特典（サービス）には、「経営資料の配布」「本会各種事業への優待参加・参加料の割引」などがございます。

※詳細については、ホームページでご覧になれます。

URL <http://www.noma.or.jp/noma/>

お申込要領

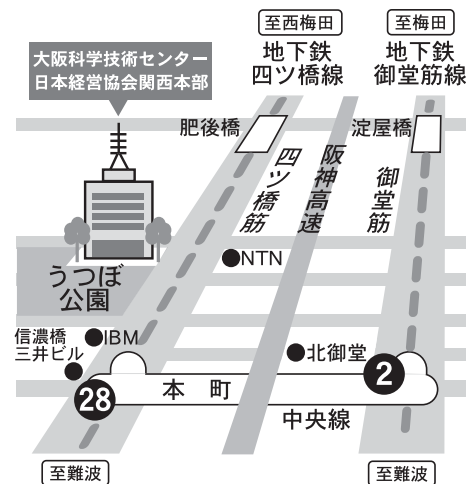
裏面の申込欄に必要事項をご記入のうえ、下記事務局までFAXまたは郵送にてお申込みください。折り返し参加券、会場案内図、請求書をお送りしますので、開催の3営業日前までに請求書に記載の指定口座にお振込み下さい。

- 振込手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。
- お振込みいただいた参加料は原則返却いたしかねますので、参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方のご登録をお願いいたします。
- 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金致します。

<キャンセルについて>

開催日の3営業日前からは受講料（税込）の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

会場案内図



■お申込み・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ（担当：浅川知洋）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 TEL 06-6443-6962（ダイヤルイン）

E-mail ksosaka@noma.or.jp U R L <http://www.noma.or.jp/kansai/>

(7)

キ-----リ-----ト-----リ-----線

FAX (06) 6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ(浅川)宛

NOMA (関西) 女性管理職・リーダー育成コース 参加申込書					H27.4/15.20~21	
(フリガナ) 会社名: 団体名					ご派遣責任者	
					所属・役職	
(フリガナ) 所在地:					TEL	
					FAX	
参加者氏名	所属・役職名	参加講座 (○印をおつけください)			参加料_____円は_____月_____日に A. 銀行振込 B. 郵便振替 C. その他 _____にて納入する。 (該当に○印をつけて下さい) ご請求先 (ご担当) _____ (ご所属)	
(フリガナ)		A	B	C		
(フリガナ)		A	B	C		
(フリガナ)		A	B	C		
(フリガナ)		A	B	C		
(フリガナ)		A	B	C		
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。 [						

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要